

互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉

泉わくわくプラン

令和8年度～12年度 第5期 泉区地域福祉保健計画



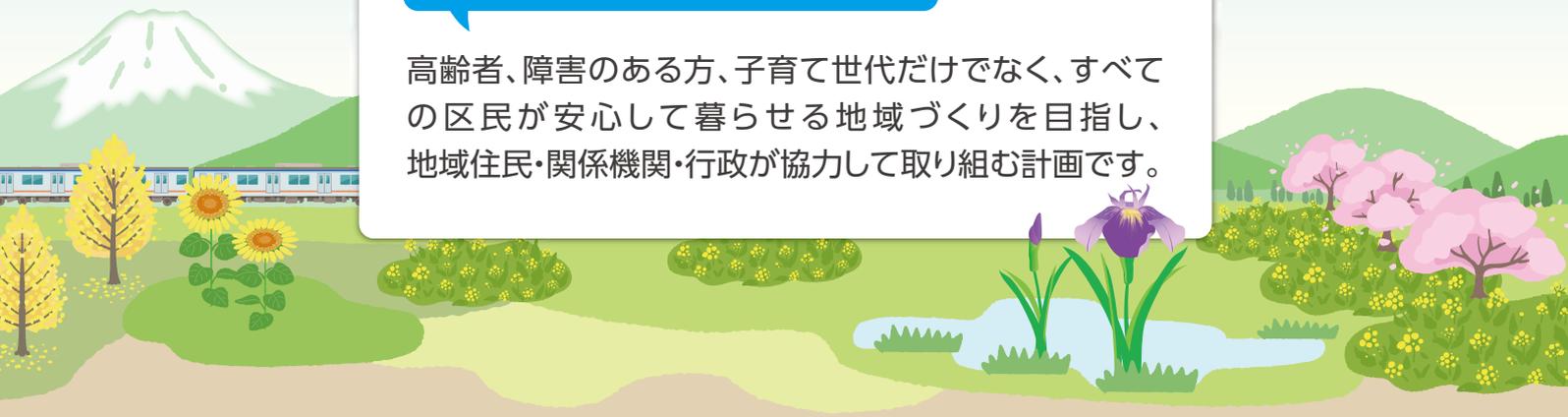
泉区マスコットキャラクター
いっずん



泉わくわくプラン推進キャラクター
いずちゃん

泉わくわくプランとは

高齢者、障害のある方、子育て世代だけでなく、すべての区民が安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域住民・関係機関・行政が協力して取り組む計画です。



第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）の策定にあたって



このたび、令和8年から令和12年度を計画年度とする「第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）」を策定いたしました。計画策定にあたり、「泉区地域福祉保健計画策定・検討委員」の皆様をはじめ、区民意見募集などを通じて、多くの貴重な御意見・御提案をお寄せいただいた区民の皆様に心より感謝申し上げます。

本計画は、高齢者、障害のある方、子育て世代だけでなく、すべての区民が安心して暮らせる地域づくりを目指すものです。地域で暮らす区民の皆様が策定し取り組む「地区別計画」を、行政・関係機関等が取り組む「区計画」が支えながら両輪となって推進していくことで、基本理念である「互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉」を実現してまいります。

泉区では、多くの方が地域における助け合いの活動を支援いただいております。各地区で特色ある地域活動が盛んに行われております。一方で、少子高齢化に加え、近年の人口減少などの社会変化に伴い、地域の担い手の不足、一人ひとりの困りごとの多様化・複雑化など、地域福祉保健を取り巻く環境は変化し続けています。

地域課題の解決や持続可能な地域づくりに向け、より一層、行政と地域・関係機関の連携・協働、人と人のつながりや支え合いの取組が重要になってきています。

こうした取組を充実させるためには、区民の皆様の御協力が重要です。計画の推進を通じて、誰もが住みやすく魅力ある泉区を実現し、「住むなら泉区」と感じていただけるまちづくりを共に進めていきましょう。

横浜市泉区長 山口 賢



このたび、第5期泉区地域福祉保健計画を策定しました。地域の皆さまをはじめ、関係機関・団体の皆さまのご協力のもと、丁寧な検討を重ねて完成に至ったことに、心より感謝申し上げます。

泉区では、第1期から区全体と地区別の計画が連携し、地域課題の解決に向けた取組を進めてきました。第4期では、計画に親しみを持っていただけるよう愛称を導入し、住民の関心や参加の輪が広がりました。

第5期では、各地区での話し合いを重ね、地域の実情に即した内容となっており、より実効性の高い計画となっています。また、子どもたちが「泉わくわく応援隊」として地域活動に参加する取組は

第4期から継続しており、第5期では担い手の拡充に向けて、さらに力を入れていきます。

社会福祉協議会では、社会福祉施設や企業などが地域貢献活動を通じて、地域の困りごとの解決に取り組む「泉サポートプロジェクト」を推進しています。今後も多様な主体と地域をつなぐ役割を果たし、より連携が深まるよう取り組んでまいります。

泉区がさらに住みよいまちとなるよう、社会福祉協議会としても地域の絆を育み、誰もが安心して暮らせる地域づくりを着実に進めていきます。

社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会 会長
貝沼 貞夫



このたび、令和8年度から令和12年度までの5年間を計画期間とする「第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）」が策定されました。2期計画より計画の策定・推進に携わってきましたが、5期計画ではこれまで積み重ねてきた基本理念に向けた取組を踏まえ、地域福祉に携わる多くの方々との議論し5年後を見据えた泉区に必要な取組が盛り込まれました。

本計画の策定にあたりましては、12地区の代表と27の関係機関の委員で構成される「泉区地域福祉保健推進協議会」において、計画の方向性について幅広くご議論いただきました。さらに、協議会委員の代表者による「泉区地域福祉保健計画策定・推進検討会」を設置し、分科会として計画内容の協議を重ねてまいりました。また、各

地区においては、地区社会福祉協議会や連合自治会・町内会等の皆様を中心に、それぞれの地域の実情に即した地区別計画の策定に向けた話し合いを進めていただきました。加えて、区民の皆様からの意見募集では、小学生を含む多くの方々から貴重なご意見をいただき、計画に反映させていただきました。ここに、計画策定にご尽力いただきました全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

泉区では、「互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉」を基本理念に掲げ、三つの推進の柱を定めております。一つ目は「健やかに過ごせるまち」として、あらゆる世代の健康づくりや介護予防の推進、自分らしく過ごせる地域づくり、安心・安全なまちづくりに取り組めます。二つ目は「必要な支援が届くまち」として、困りごとを抱えた方が適切な支援につながる仕組みづくりや、関係機関の連携強化を進めてまいります。三つ目は「人と人、活動と活動がつながるまち」として、多様性を理解し交流する機会の創出、地域活動への参加促進、担い手の育成に努めてまいります。

近年、人口減少や少子高齢化が進み、単身世帯が増加する中で、地域における人と人とのつながりが希薄化しつつあります。しかしながら、こうした時代だからこそ、身近な地域での交流やつながりの大切さが一層重要になっていると考えております。近所での挨拶や声かけ、趣味のサークルへの参加、地域行事への参画など、日常の何気ない交流が、いざという時に助け合える関係づくりの基盤となります。地域のつながりは「ソーシャルキャピタル（社会関係資本）」とも呼ばれ、そこに暮らす一人ひとりの心身の健康や生活の質にも良い影響を与えることが明らかになっております。

泉区には、豊かな自然環境と温かい人のつながりがあります。「泉わくわくプラン」という愛称には、泉区の自然をイメージさせる「湧く」という言葉とともに、この計画を通じて、地域の皆様の心に温かい思いやりの気持ちが「わく」ことへの願いが込められております。

地域住民の皆様、関係機関・団体の皆様、そして行政が一体となって、誰もが安心して暮らせるまちの実現に向けて取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

泉区地域福祉保健計画策定・推進検討会 座長 村井 祐一

目次

第1章 泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)とは	1
1 はじめに(計画の目指すこと)	1
2 泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)の位置づけ	2
第2章 地区別計画	5
1 地区別計画とは	5
2 12地区の地区別計画	6
中川地区... 7 緑園地区... 9 新橋地区... 11 和泉北部地区... 13	
和泉中央地区... 15 下和泉地区... 17 富士見が丘地区... 19 上飯田地区... 21	
上飯田団地地区... 23 いちょう団地地区... 25 中田地区... 27 しらゆり地区... 29	
第3章 区計画	31
1 区計画とは	31
2 第4期計画での成果と課題	31
3 第5期計画の「基本理念」「推進の柱」	33
推進の柱1 健やかに過ごせるまち	34
重点項目1: 健やかに暮らし続けるための取組を進める	35
重点項目2: 自分らしく過ごせる地域づくりを進める	38
重点項目3: みんなで安心・安全な地域づくりに取り組む	41
推進の柱2 必要な支援が届くまち	45
重点項目1: 困りごとを支援につなぐ	46
重点項目2: みんなで支援する仕組みを整える	49
重点項目3: 一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える	52
推進の柱3 人と人、活動と活動がつながるまち	55
重点項目1: 多様性を理解し、つながる機会を作る	56
重点項目2: 参加する人を増やす	58
重点項目3: 担い手を増やす	61
第4章 計画の推進体制	65
1 地区別計画	65
2 区計画	65
【参考】資料編	69
1 データでみる泉区の状況	69
2 泉区のアンケート等より	73

コラム一覧

横浜市国民健康保険特定健診	36
フレイル予防	36
オーラルフレイル	37
人生会議(アドバンス・ケア・プランニング:略称 ACP)	39
もしも手帳・私のおぼえがき・わたしの人生計画帳	40
防犯に関する取組	42
福祉避難所	42
災害時要援護者支援	43
個別避難計画	44
横浜市避難ナビ	44
子育てに優しいまち泉区を目指して	47
子育て応援マーク	48
パマトコ	48
障害児・者社会参加促進支援事業	50
泉区障害福祉自立支援協議会	50
ひきこもり等の困難を抱える若者の支援	51
生活困窮者自立支援制度	51
いわゆる「ごみ屋敷」問題	52
泉サポートプロジェクト(サポプロ)	53
地域ケア会議	54
いずみサマースクール	57
いずみ多文化共生コーナー	57
区内ボランティア団体「愛護会等」の取組	58
つながりが地域を元気にする!	59
高齢期に必要な情報の発信	60
泉区の地域活動	62
泉わくわく応援隊	63

「泉わくわくプラン」とは 区民の皆様にとって覚えやすく、親しみを持ってもらえるよう、第4期計画策定時に公募により決定した愛称です。泉区の豊かな自然環境や泉をイメージさせる「湧く」を用いることで、泉区らしさを反映させた計画であることを表すことや、計画を通じて、温かい思いやりの気持ちが「わく」ことを期待する、などの想いが込められています。計画の推進についても、「わくわく」しながら取り組むことで誰もが安心して暮せるまちを目指します。

